

高校生・大学生による

市内先進企業 訪問プログラム & 男女共同参画の視点の 防災学習

発行予定

「修了証明書」

「参加証明書」

プログラム概要

「ダイバーシティ」や「ワーク・ライフ・バランス」を推進する働き方、「多様な視点を取り入れた防災」について学ぶプログラムを開催！企業等への取材や防災訓練等への参加を通じて、自ら考え、発信する力を身につけよう！

1 企業訪問コース

多様な働き方やダイバーシティ、ワーク・ライフ・バランスを積極的に推進する市内企業等の取り組みを取材します。働くことの魅力を学び、発信するコースです。

スケジュール

- 6月 事前レクチャー
企業等訪問時のポイントやダイバーシティ、ワーク・ライフ・バランスの基礎を学びます。
- 7月 企業等訪問
関心のある企業等を訪問。働く方と直接対話し、先進的な取組を取材します。
- 9月 レポート作成・フォローアップ研修
取材で得た知識や発見を整理します。また、レポートの書き方や発表方法を学びます。
- 11月 レポート発表
学びの成果をレポートにまとめます。希望者は市主催の研修で発表を行います。

訪問先企業等

- 三桜工業株式会社
- トモエ乳業株式会社
- 一般社団法人Burano
- 古河市役所

2 防災学習コース

市の防災訓練に参加し、誰もが安心できる避難所運営を学びます。学生視点で「古河市が目指すべき防災の姿」を考察し、市への意見書を作成・発表します。

スケジュール

- 6月 事前レクチャー
誰もが安心できる避難所にするには何が必要？多様な視点による防災の基礎を学びます。
- 各種訓練等への参加
- 8月 市主催の防災訓練に参加。学生ならではの視点から訓練による成果や課題を探ります。
- 9月 レポート作成・フォローアップ研修
訓練での気づきを深掘りして考察。論理的なレポートの作成方法も学びます。
- 1月 レポート発表・意見書提出
市の研修でレポートの発表を行い、市防災計画に掲載する意見書の作成・提出を行います。

参加訓練等（予定）

- 水害対応総合訓練
- 地域防災勉強会
- 男女共同参画の視点による防災研修
- その他研修



1 企業訪問コース

「多様な働き方」を学ぶ訪問先



三桜工業株式会社

#ものづくり
#安心して働ける環境
づくり

「働きやすい環境」とは何でしょうか。当社では、多様なメンバーが協力しながら、WLBの向上や地域の中で誰もが安心して働ける職場づくりに取り組んでいます。私たちの取り組みが、皆さんが将来働く上で何を大切にしたいかについて考えるきっかけになればうれしいです。お会いできることを楽しみにしています。



Burano

一般社団法人Burano

#共に成長できる職場
#ボーダーレスチーム

一般社団法人Buranoは、医療的ケア児とその家族に寄り添い、多様な年代・職種のスタッフが共に成長できる職場づくりを実践しています。背景の異なるスタッフが共通の想いを持って働ける理由を、実際の現場の温かな空気に触れ、肌で感じてみてください。

トモエ乳業
MILKとともに

トモエ乳業株式会社

#健康経営
#リスクリテラシー



koga city

古河市役所

#地域と向き合う
#誰もが活躍できる社
会づくり

古河市に根ざすトモエ乳業は、牛乳・乳製品を製造する会社です。工場ならではの大変さの中でも、働きやすさや健康経営に取り組み、その積み重ねがワーク・ライフ・バランスやダイバーシティの実現につながっています。ぜひ現場で感じてみてください。

多様な働き方や誰もが活躍できる社会づくりに関心がある方は、市役所の仕事や行政の役割に触れてみませんか？地域と向き合い、働くことのやりがいや責任に触れた経験を将来のキャリア選択に役立ててください。

昨年度参加者の軌跡 — 視点が変われば、世界が変わる。

外国籍社員への配慮など、多様な人材が働きやすい環境づくりを行うことが、企業の持続的成長につながることを実感しました。



高校2年 高津戸さん

■ フォロアアップ研修「企業事例から描く未来」

この研修では、企業見学や社員との意見交換で得た知見や考えをレポートにまとめる手法とともに、企業の取り組みと市の施策の両面から、地域課題を捉え、主体的に考える方法について学びました。



高校3年 草間さん

「目標に向かって行く中で間違えても修正して人生を歩むことが大切」という職員の話が印象に残っています。

■ レポート発表「学生×企業×市 共創の瞬間」

企業の従業員および市職員合同の研修において、ダイバーシティの推進、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組について自身の考えを発表しました。

▶ 昨年度の詳細 ▶



ダイバーシティ意識を持って就活に臨むとともに、古河市の魅力発信にも貢献したいと思いました。



大学3年 梅本さん



2 防災学習コース

防災に「多様な視点」が必要な理由

■ 誰一人取り残さない避難所へ

避難所には、高齢者や障がい者、乳幼児連れなど、多様な人が集まります。それぞれの立場を考慮し、不安を安心に変えるための工夫や、安全に過ごせる環境を考察します。

■ 防災の当たり前をアップデート

性別や年齢、国籍を問わず、一人ひとりを大切にする視点が、近年の防災におけるスタンダードな考え方です。学生の視点で「ありたい防災の姿」を考えましょう。

■ あなたの提言が市の計画に

あなたの学びの成果が「古河市地域防災計画」に反映されます。学生ならではの新たな視点を持ち、古河市の未来を動かす主役としてプログラムに参加してみませんか？

